

Topics
今月のトピックス

- ✓ 津山ステンレス・メタルクラスター研修・岡山県産学官連携コンソーシアム企業見学会 開催報告
- ✓ 津山ステンレスネット×津山工高交流会・つやまICTコネクティブ・セッションズ 開催報告
- ✓ 各種研修のお知らせ
- ✓ メカおたくコーディネーターコラム『つぶやき 青春日々あらた』③
- ✓ 6月～7月 役に立つイベント等のご案内

津山ステンレス・メタルクラスター
「新入社員向け 機械製図の基礎講座」 開催報告

会員企業の新入社員等が製造現場において必要となる基礎的スキルを身につけることを目的とした「新入社員向け 機械製図の基礎講座」を5月23日(火)に津山市役所東庁舎で開催しました。津山ステンレス・メタルクラスターの取組みとしても初の試みではありましたが、会員企業8社から22名が受講しました。

この講座は、津山工業高校の高林校長をはじめ機械科の4名の先生方に企画段階から当日の講師まで務めていただきました。受講者は、久々に高校の授業を受ける感覚で、講師の献身的な講義や個別指導に応えるべく、熱心に耳を傾け、演習課題に取り組みました。

津山ステンレス・メタルクラスターでは、津山工業高校をはじめ地域の教育機関と連携して、会員企業の技術力向上、人材育成にも取り組んでいきます。



岡山県産学官連携コンソーシアム 企業見学会 開催報告

5月17日(水)に、県内の工業系高等学校に在籍される教員の方を対象に企業との交流研修事業を実施しました。

この取組は、岡山県の教育機関や経済団体、行政等で構成されている岡山県産業人材育成コンソーシアム事業として毎年行っています。

今回は、津山市の芦田産業株式会社、三和電子株式会社、真庭市の三橋サンブリッジ株式会社の3社を訪問し、事業所の見学や意見交換、情報交換を行いました。



～参加された教職員の感想～

パンフレットの写真や文面だけで得た情報より現場の様子やそこで働く方々の生の声を聞くことは大切だと感じました。

自分が受け持つ生徒へ体験したことを伝えたい。進路をイメージすることが出来ました。



岡山県下より参加された教員の方々

津山ステンレスネット×津山工業高校交流会開催報告

津山地域の地場産業の1つであるステンレス加工企業11社で作る共同受注グループ、津山ステンレスネットは5月26日（金）、津山工業高校 機械科3年生33名及び教員との交流会を開催しました。

この交流会は、生徒に地元企業に関心を持ってもらい、企業は高校生の意見や思いに触れて、採用活動や人材育成の参考にするを目的に開催しました。

交流会では、地場産業であるステンレス加工について学んだあと、各グループごとに生徒と企業側で相互質問タイムを設け、率直に疑問に思っていることについて質問し合い、互いに理解を深めました。

また、「津山地域のモノづくりの在り方について」、「優秀な技術者とは」というテーマに沿って、グループによるブレインストーミングも行いました。

生徒は、企業側との意識のギャップや製造現場の実情・課題を感じるとともに、課題解決に向けてどう対策していけば良いか話し合うことで、たくさんの気づきがあったと思います。

「もっと“ものづくりの現場”を知るために企業見学を積極的に実施したい！」と校長先生に直談判する場面も見られ、前向きなディスカッションが実施されました。

合同説明会のようなフォーマルな場とは違い、忌憚ない直球的意見・質問も数多く飛び交い非常に有意義な機会であったと思います。

参加されたこの交流会を機に地元企業へ関心を持っていただき、進路選択や地元企業への就職が将来の選択肢の一つになることを願っています。



令和5年度第1回つやまICTコネクティノベーションズ 開催報告

初の津山信用金庫と津山商工会議所との連携開催となる今回のつやまICTコネクティノベーションズ「地域企業のデジタル化を推進！」を、5月26日（金）に津山商工会議所 大ホールを会場に開催しました。

谷口津山市長、松岡津山信用金庫理事長のご挨拶の後、津山信用金庫と当センターが昨年度実施したDX推進状況アンケート結果と、DXが進んでいる企業の取り組み内容、当センターのICT支援メニューを紹介しました。

次に、企業経営をITに取り込むためのポイントと題し、ITコーディネータ・経営品質協議会認定セルフアセッサの土方千代子氏にご登壇頂き、7つのポイント（①目的を明らかにする、②ゼロベースで考える意、③将来のあるべき姿を考える、④現状のままIT化しない、⑤全体最適を目指す、⑥ITで解決することを整理する、⑦パッケージのつくりを活かす）を示した上で、推進する上で最も大事なことは経営者のやる気と企業風土であることを語っていただきました。

また、ソリューション紹介として1社目にアスクラボ株式会社 川嶋取締役にお話しいただきました。「ソリューション提案から生まれたツール AIリスク診断とは？」では、デジタル化を目的に進めるのではなく課題解決するといつの間にかデジタル化が進んでいる状況が望ましい状況というお話をいただき視覚的に大変わかりやすいデモ画面を見ることができました。

2社目の株式会社ワードシステム 北村部長より「デジタル化とノーコード開発 ～JUST.DBでDX～」では、デジタル化の目的、DXの状況、ITツールや自社サービスのご紹介を頂きました。

津山市内企業限定！ AI・IoTに挑戦してみませんか？

つやま産業支援センターでは、AIとIoTに挑戦してみたい津山市内企業を募集しています。温湿度や人感、距離センサー等を使ったモニタリング、AIを使った画像判定や需要予測など、お試しすることが出来ます。

実施期間など詳細はつやま産業支援センターまでお問合せ下さい。



ビジネスマナー研修 & 交流会 受講者募集



津山まちなかカレッジでは、中途採用者や新入社員向け研修を受けていない方を対象にビジネスマナー研修&交流会を開催します。

1部では初級ビジネススキル研修として、社会人としての基本のビジネスマナーや電話応対、社会人としての心構え、ビジネスコミュニケーションについて学びます。

2部では名刺交換会・交流会を行います。同世代の新たなヒトとの出会いで、自分自身を高めるネットワークづくりの機会にして頂きます。

今さら聞けないビジネスマナーなど、この機会に再確認してみましょう。

【日 程】 6月23日(金)
14:00~17:00

【会 場】 アルネ・津山3階 COTOYADO

【講 師】 ミチナス 代表 長江 由美子氏

【受講料】 3,000円

【定 員】 30名(1企業3名迄)



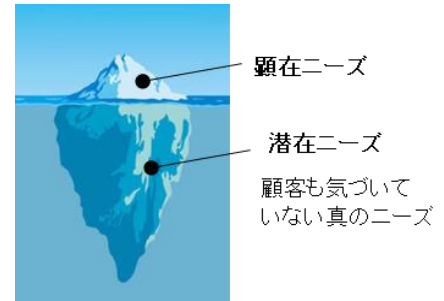
お問合せ・お申込み
津山まちなかカレッジ事務局
TEL: 0868-31-2232



コーディネーター
福田 雅史氏

メカおたくコーディネーターコラム 『つぶやき 青春日々あらた』

③ 新商品開発 need、want
顧客の要求を満たすとは



魔改造 禁断のグリスの巻

自転車のベアリングのオーバーホールを行いました。全部で16か所あるベアリングのうちシールドベアリングの交換を行いました。ただ交換するのみでは面白くないので、オープンタイプのベアリングに自分史上最強と思われるグリスを注入し比較してみました。

おっ、軽くなった(気がする)。距離30kmのサイクリングロードで早速評価、過去最高は今年2月に出した平均速度32.2km/h、今回は??なんと平均28.2km/h ヒュー遅くなってる~! 向かい風の影響もありますが次なる策を講じます。

新商品開発 need、want 顧客の要求を満たすとは

needとは「~が必要」、wantは「~が欲しい」と訳されますが、マーケティングにおけるこのneedとwantの意味合いが曖昧になっている人が多いのではないのでしょうか。

例えば「金属板に穴をあけたいのでボール盤が欲しい!」との連絡を受けた営業マンが意気揚々と顧客を訪問し「是非、我社の新製品を使ってください。精度が高く、汎用性もありおまけに通信までできて・・・」といった自社商品の押し売りになるケースが多くあります。更にあれば便利と思う機能がてんこ盛りになった見積を提案してしまいます。

必要のない機能が満載の装置を顧客が購入した場合、購入後の顧客満足度は低く、今後この営業マンに声をかけることはないでしょう。そればかりか顧客の貴重なニーズを会社の企画・設計に正しく伝えるルートが絶たれ、その後の製品戦略に生かせなくなります。逆に顧客の思いを確実に汲み取ったマーケティングができれば、顧客満足度は高まり、継続的な企業活動につながって行きます。この例では「ボール盤が欲しい」という要望(want)のみに対応したことで大切なことを見失ってしまいました。

なぜボール盤が欲しいのですか?どんな機能が必要ですか?どんな穴を開けたいのですか?なぜ穴を開ける必要があるのですか?など、質問をブレークダウンしていくと顧客の20%程度のニーズは出てきます。では、残り80%のニーズは何でしょうか?

ニーズには自身が気づいている顕在ニーズと、自身が気づいていない潜在ニーズがあります。顧客は、顕在ニーズから要望(want)を出してきます。逆に、顧客の潜在ニーズを的確に掴むことによって顧客が「欲しい物」ではなくシビレルような「感動する製品」を提供することができるのです。この潜在ニーズが実は真のneedなのです。



会場：津山商工会議所
津山商工会館3階
毎週月曜日 13:00～20:00
(月曜日以外はオンライン相談対応可能)
●お問い合わせ先 (予約)
岡山県よろず支援拠点
Tel 086-206-2180



会場：つやま産業支援センター
津山市役所東庁舎
毎月第4水曜日 10:00～15:00
(オンライン相談対応可能)
●お問い合わせ先 (予約)
岡山県知財総合支援窓口
Tel 086-286-9711



役に立つイベント等のご案内

日付	イベント名	概要	時間	会場	問	
6月	16(金) ～ 12/15(金)	つやま産業塾 第27期 【全8回】	第一線で活躍中の講師による魅力的なプログラム。受講生同士で共創し、マインドセットの変容を促し、しなやかさを磨いていきます。	18:30～20:30	アルネ・津山4階 津山地域交流センター 他	①
	23(金)	ビジネスマナー研修&交流会	新入社員の方はもちろん中途採用者の方を対象にビジネスマナー研修を行います。	1部: 14:00～16:00 2部: 16:00～17:00	アルネ・津山3階 COTOYADO	②
	27(火)	若手社員としての基礎力 「3つのポイント」を学ぶ!	社会人としての3つの能力や自身の社会人基礎力のチェックなどを行い、仕事のすすめ方の基礎力を学びます。	13:30～16:30	【オンライン】	③
	28(水)	岡山県知財総合支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	津山市役所 東庁舎	④
7月	3(月) 4(火)	3次元CADを活用した ソリッドモデリング技術	ソリッドモデル作成のポイントについて理解し、高品質なCADデータ作成方法を習得します。	9:30～16:30	ポリテクセンター 岡山	⑤
	4(火)	若手社員の仕事の すすめ方 基本編!	報・連・相や職場のコミュニケーションといった基本スキルから、仕事の優先順位など必要な心構えとスキルを学びます。	13:30～16:30	【オンライン】	③
	7(金)	若手社員の コミュニケーション術! 「文章」「口頭」「行動」	論理的な組み立てで相手の立場に立ったコミュニケーション術を習得し、自己診断により、更なるコミュニケーション術の向上を図るノウハウを学びます。	13:30～16:30	【オンライン】	③
	11(火)	中堅社員に求められる 役割と能力	中堅社員の位置づけと役割や周囲とのコミュニケーションのあり方、職場の中核として求められる中堅社員の役割や意識などを学びます。	9:30～12:30	【オンライン】	③
	11(火)	中堅社員としての問題解決力	中堅社員としての問題解決力を学びます。現場に潜む問題の真因の発見と解決策まで考えるプロセスを、研修を通して体験します。	13:30～16:30	【オンライン】	③
	12(水)	中堅社員としての 自己改革のアプローチ術	中堅社員として理想の自分を実現する為に、自分の中に眠る「行動の源」を自身で発掘し、自己改革のアプローチ術を学びます。	13:30～16:30	【オンライン】	③
	13(木) 14(金)	製造現場における LAN活用技術	通信システムによる生産性の向上を目指して、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたLANのプロトコルに関する知識やLAN機器の使用法を通じ、LAN活用に関する技能を習得します。	9:30～16:30	ポリテクセンター 岡山	⑤
	24(月) ～ 8/10(木)	はじめての簿記 【全6回】	社会人の基礎知識「コスト感覚」「モノ・お金の流れ」を学びます。	18:00～20:00	アルネ・津山4階 津山地域交流センター 他	②
26(水)	岡山県知財総合支援窓口 津山サテライト窓口	中小企業の知的財産(知財)の悩みや課題に対応します。	10:00～15:00	津山市役所 東庁舎	④	

お問い合わせ先

- ①つやま産業支援センター Tel 0868-24-0740
②津山まちなかカレッジ事務局 Tel 0868-31-2232
③岡山県産業振興財団 Tel 086-286-9661
④岡山県知財総合支援窓口 Tel 086-286-9711
⑤ポリテクセンター岡山 Tel 086-246-2530